

簡単！スムーズ！

PL-69**シリーズ置き換えBOOK

はじめに

本資料では PL-69**シリーズを PL3000、PS3000 シリーズへ置き換える手順や注意点をご紹介します。

なお、おすすめの代替機種は以下の通りです。

ご使用の機種	代替機種
PL-69**シリーズ	PL-3600T
	PS-365*A

表中の対応 OS 表記について

Win95 : Windows 95

WinNT : Windows NT Workstation 4.0

Win98 : Windows 98 SecondEdition

Win2000 : Windows 2000 Professional

WinXP : Windows XP Professional

WinXPE : Windows XP Embedded

ML : Multilingual

初版 2009年8月

目次

はじめに	2
目次	3
第1章 PL-69**シリーズの代替機種について	5
第2章 仕様比較	6
2.1 PL-690*T / PL-692*TとPL-3600Tの仕様比較	6
2.2 PL-693*TとPL-3600Tの仕様比較	8
2.3 PL-690*T / PL-692*TとPS-365*Aの仕様比較	10
2.4 PL-693*TとPS-365*Aの仕様比較	12
第3章 ハードウェアの互換性について	14
3.1 インターフェイス位置の違い	14
3.1.1 PL-690*T / PL-692*TとPL-3600T(2 スロットタイプ)	14
3.1.2 PL-690*T / PL-692*TとPS-365*A	16
3.1.3 PL-693*TとPL-3600T(2 スロットタイプ)	18
3.1.4 PL-693*TとPS-365*A	20
3.1.5 各インターフェイスの名称(PL-3600T / PS-365*A共通)	22
3.2 CPUについて	23
3.3 メインメモリについて	23
3.4 パネルカット寸法について	23
3.5 プリンタ、PS/2、FDD、シリアルインターフェイスについて	23
3.6 RASインターフェイスについて	23
3.7 ハードディスクについて	23
3.8 DVI-インターフェイスについて	23
3.9 拡張スロットについて	24
3.10 PCMCIAスロットについて	24
3.11 オプション品について	24
3.12 周辺機器の動作確認一覧	24

第 4 章 ソフトウェアの互換性について 25

4.1 MS-DOSの互換性 25

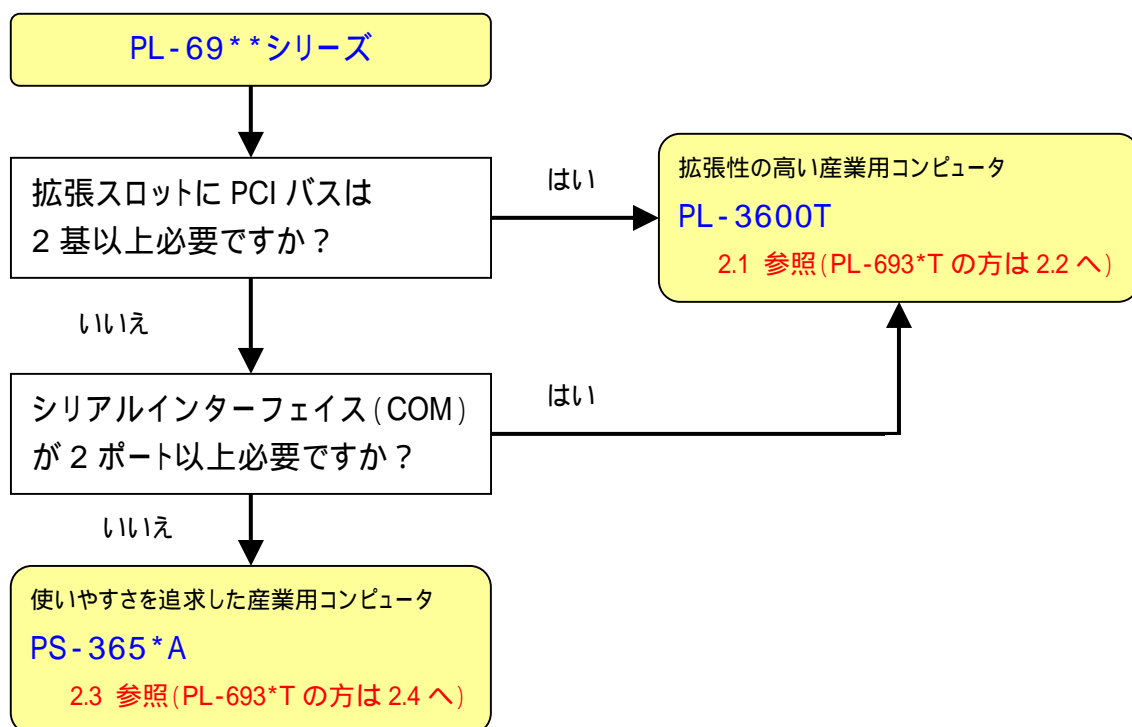
4.2 WINDOWSの互換性 25

4.3 機種別対応OS一覧 26

4.4 PL-69**シリーズとの専用ソフトウェア比較 27

第1章 PL-69**シリーズの代替機種について

PL-69**シリーズから置き換える際は、お客様の環境に合わせて以下のフローチャートで最適な機種を選定してください。



第2章 仕様比較

2.1 PL-690*T / PL-692*T と PL-3600T の仕様比較

		PL-690*、PL-692*シリーズ	PL-3600T
CPU	PL-690*T	Pentium(R) MMX200MHz (インテル社製)	UP! Intel® Core™ Duo 2.0GHz 3.2 参照
	PL-692*T	Pentium (700MHz/1GHz)	
メインメモリ	PL-690*T	2 スロット (最大 128M バイト)	UP! 2 スロット (最大 4G バイト)
	PL-692*T	2 スロット (最大 512M バイト)	3.3 参照
グラフィック		SVGA (800 × 600 ドット)	
表示色		65,536 色	UP! 262,144 色
パネルカット寸法		W331 × H272mm	NEW! W295.5 × H243.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は 拡張スロットの 数)	4 スロット	W346 × H287 × D170 mm (PL-6900T/6920T)	NEW! W338 × H286 × D218 mm 3.4 参照
	2 スロット	W346 × H287 × D123 mm (PL-6901T/6921T)	NEW! W338 × H286 × D166 mm 3.4 参照
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (PL-692*T のみ RI/+5V 切替可)	UP! RS-232C (RI/+5V 切替可)
	COM3	RS-232C (PL-692*T のみ RI/+5V 切替可)	RS-232C
	COM4	マウスエミュレータに使用	NEW! RS-232C
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照
USB		USB Ver.1.1 準拠 側面 × 2、前面 × 1 (PL-692*T のみ搭載)	UP! USB Ver.2.0 準拠 側面 × 4、前面 × 1
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX (PL-692*T のみ搭載)	UP! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX
RAS I/F		有	有 3.6 参照

ディスク	FDD	2 モード 3.5 インチ FD	USB 3.5 参照
	IDE	・2.5 型 HDD ユニット × 1 ・CD-ROM ドライブ × 1	NEW! ・CF カードスロット × 1 (Type I/II 対応) ・DVD ドライブ × 1
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0a × 2 2.5 型 HDD ユニットまたは SSD ユニット 3.7 参照
サウンド		無	NEW! スピーカ出力
ビデオ		無	NEW! DVI-I 出力 3.8 参照
拡張スロット	4 スロット	ISA バス × 4 (PL-7900T/7920T) (第 2、3 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.3) × 4 3.9 参照
	2 スロット	ISA バス × 2 (PL-7901T/7921T) (第 2 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.3) × 2 3.9 参照

2.2 PL-693*T と PL-3600T の仕様比較

		PL-693*T	PL-3600T
CPU	PL693*-T41	Intel Celeron M (1.3GHz)	UP! Intel® Core™ Duo 2.0GHz
	PL693*-T42	Intel Pentium M (1.6GHz) または Intel Celeron M(1.3GHz) (本体組み込みオプション品)	3.2 参照
メインメモリ		1 スロット (最大 1G バイト)	UP! 2 スロット (最大 4G バイト) 3.3 参照
グラフィック		SVGA (800 × 600 ドット)	
表示色		262,144 色	
パネルカット寸法		W331 × H272mm	NEW! W295.5 × H243.5mm 3.4 参照
外形寸法 (スロット数は 拡張スロットの 数)	4 スロット	W346 × H287 × D170 mm (PL-6930T)	NEW! W338 × H286 × D218 mm 3.4 参照
	2 スロット	W346 × H287 × D123 mm (PL-6931T)	NEW! W338 × H286 × D166 mm 3.4 参照
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	RS-232C (RI/+5V 切替可)
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切替可)	RS-232C
	COM4	RS-232C	
USB		USB Ver.2.0 準拠 側面 × 2、前面 × 1	UP! USB Ver.2.0 準拠 側面 × 4、前面 × 1
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	UP! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
	LAN2	10BASE-T/100BASE-TX	
RAS I/F		有	有 3.6 参照
ディスク	IDE	・2.5 型 HDD ユニット × 2 ・CD-ROM ドライブ × 1	NEW! ・CF カードスロット × 1 (Type I/II 対応) ・DVD ドライブ × 1
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0a × 2 2.5 型 HDD ユニットまたは SSD ユニット 3.7 参照

サウンド		スピーカ出力、ライン入力、マイク 入力	スピーカ出力
ビデオ		無	NEW! DVI-I 出力 3.8 参照
PCMCIA / CARD BUS		・TYPE 対応 ・CARD BUS 対応 (ZOOMED VIDEO、SOUND 機能除く)	無 3.10 参照
拡張スロット	4 スロット	PCI × 1、ISA × 3 (PL-6930T) (ISA バスの第 3、4 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.3) × 4 3.9 参照
	2 スロット	ISA × 2 (PL-6931T) (ISA バスの第 2 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.3) × 2 3.9 参照

2.3 PL-690*T / PL-692*T と PS-365*A の仕様比較

		PL-690*、PL-692*シリーズ	PS-365*A
CPU	PL-690*T	Pentium(R) MMX200MHz (インテル社製)	UP! Intel® Celeron M 1.5GHz(3650A)
	PL-692*T	Pentium (700MHz/1GHz)	Intel® ULV Celeron M 1GHz(3651A)
メインメモリ	PL-690*T	2 スロット (最大 128M バイト)	UP! 1 スロット (最大 1G バイト)
	PL-692*T	2 スロット (最大 512M バイト)	3.3 参照
グラフィック		SVGA (800 × 600 ドット)	UP! XGA (1,024 × 768 ドット)
表示色		65,536 色	UP! 262,144 色
パネルカット寸法		W331 × H272mm	NEW! W301.5 × H227.5mm 3.4 参照
外形寸法		W346 × H287 × D170 mm (PL-6900T/6920T)	NEW! W313 × H239 × D103mm(PS-3650A)
		W346 × H287 × D123 mm (PL-6901T/6921T)	W313 × H239 × D60mm(PS-3651A) 3.4 参照
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (PL-692*T のみ RI/+5V 切替可)	USB 3.5 参照
	COM3	RS-232C (PL-692*T のみ RI/+5V 切替可)	USB 3.5 参照
プリンタ I/F		セントロニクス規格準拠 (SPP/ECP/EPP 対応)	USB 3.5 参照
キーボード I/F		PS/2	USB 3.5 参照
マウス I/F		PS/2	USB 3.5 参照
USB		USB Ver.1.1 準拠 側面 × 2、前面 × 1 (PL-692*T のみ搭載)	USB Ver.1.1 準拠(前面 × 1) UP! USB Ver.2.0 準拠(側面 × 4)
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX (PL-692*T のみ搭載)	10BASE-T/100BASE-TX
	LAN2	無	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
RAS I/F		有	有 3.6 参照

ディスク	FDD	2モード3.5インチFD	NEW! USB 3.5 参照
	IDE	・2.5型HDDユニット × 1 ・CD-ROMドライブ × 1	NEW! ・CFカードスロット × 1 (Type I/II 対応)
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0 × 1 2.5型HDDユニット 3.7 参照
サウンド		無	NEW! ステレオスピーカ出力
PCMCIA / CARD BUS		無	・TYPE 対応 ・CARD BUS 対応 (ZOOMED VIDEO、SOUND 機能除く)
拡張スロット		ISAバス×4 (PL-7900T/7920T) (第2、3スロットは PCIバスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.2) × 1 (PS-3650A) スロット無し(PS-3651A) 3.9 参照
		ISAバス×2 (PL-7901T/7921T) (第2スロットは PCIバスが選択可能)	

2.4 PL-693*T と PS-365*A の仕様比較

		PL-693*T	PS-365*A
CPU	PL693*-T41	Intel Celeron M (1.3GHz)	UP!
	PL693*-T42	Intel Pentium M (1.6GHz) または Intel Celeron M(1.3GHz) (本体組み込みオプション品)	Intel® Celeron M 1.5GHz (3650A) Intel® ULV Celeron M 1GHz (3651A)
メインメモリ		1 スロット (最大 1G バイト)	UP! 1 スロット (最大 1G バイト) 3.3 参照
グラフィック		SVGA (800 × 600 ドット)	UP! XGA (1,024 × 768 ドット)
表示色		262,144 色	
パネルカット寸法		W331 × H272mm	NEW! W301.5 × H227.5mm 3.4 参照
外形寸法		W346 × H287 × D170 mm (PL-6930T)	NEW! W313 × H239 × D103mm (PS-3650A)
		W346 × H287 × D123 mm (PL-6931T)	W313 × H239 × D60mm (PS-3651A) 3.4 参照
シリアル I/F	COM1	RS-232C	UP! RS-232C/422/485 (RI/+5V切替可)
	COM2	RS-232C (RI/+5V 切替可)	無
	COM3	RS-232C (RI/+5V 切替可)	無
USB		USB Ver.2.0 準拠 側面 × 2、前面 × 1	USB Ver.1.1 準拠 (前面 × 1) UP! USB Ver.2.0 準拠 (側面 × 4)
イーサネット	LAN1	10BASE-T/100BASE-TX	
	LAN2	10BASE-T/100BASE-TX	NEW! 10BASE-T/100BASE-TX /1000BASE-T
RAS I/F		有	有
ディスク	IDE	・2.5 型 HDD ユニット × 2 ・CD-ROM ドライブ × 1	NEW! ・CF カードスロット × 1 (Type I/II 対応)
	Serial ATA	無	NEW! Serial ATA Rev.1.0 × 1 2.5 型 HDD ユニット 3.7 参照
サウンド		スピーカ出力、ライン入力、 マイク入力	ステレオスピーカ出力

PCMCIA / CARD BUS	・TYPE 対応 ・CARD BUS 対応(ZOOMED VIDEO、SOUND 機能除く)	
拡張スロット	PCI × 1、ISA × 3 (PL-6930T) (ISA バスの第 3、4 スロットは PCI バスが選択可能)	NEW! PCI (Rev.2.2) × 1 (PS-3650A) スロット無し(PS-3651A)
	ISA × 2 (PL-6931T) (ISA バスの第 2 スロットは PCI バスが選択可能)	3.9 参照

第3章 ハードウェアの互換性について

3.1 インターフェイス位置の違い

3.1.1 PL-690*T / PL-692*T と PL-3600T (2 スロットタイプ)

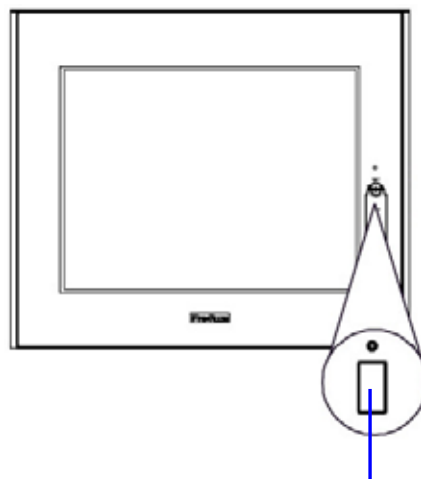
PL-690*T / PL-692*T と PL-3600T の前面図

PL-690*T / PL-692*T



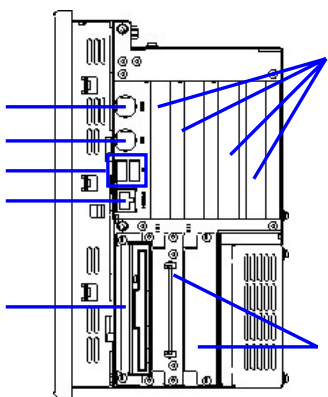
PL-690*T には がありません。

PL-3600T

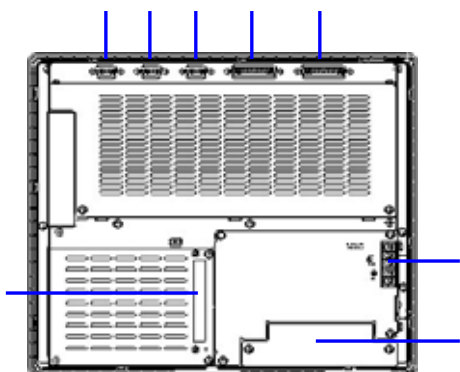


PL-690*T / PL-692*T の側面・背面図と PL-3600T の側面・底面図

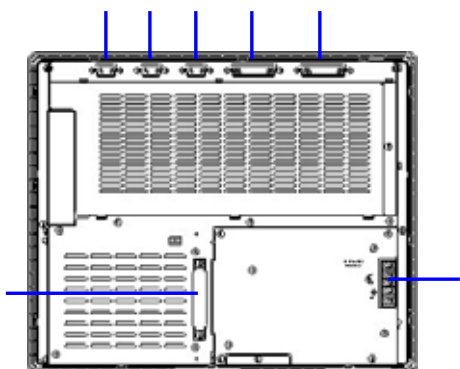
PL-690*T / PL-692*T



PL-690*T には、 がありません。

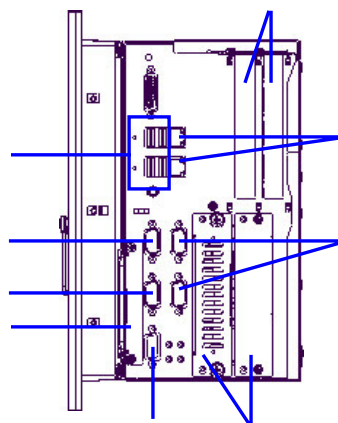



PL-6900T / PL-6920T 背面

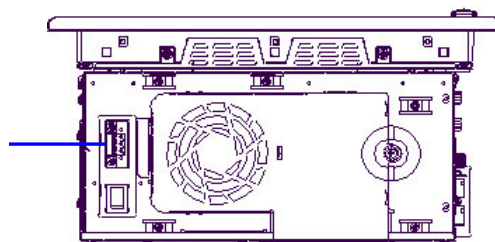


PL-6901T / PL-6921T 背面

PL-3600T



4 スロットタイプは  が 4 つになります。



3.1.2 PL-690*T / PL-692*T と PS-365*A

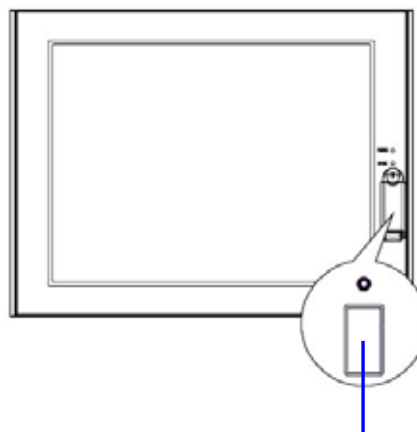
PL-690*T / PL-692*T と PS-365*A の前面図

PL-690*T / PL-692*T



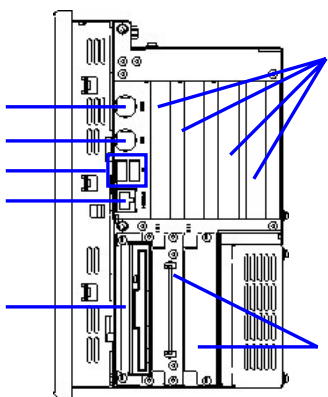
PL-690*T には がありません。

PS-365*A

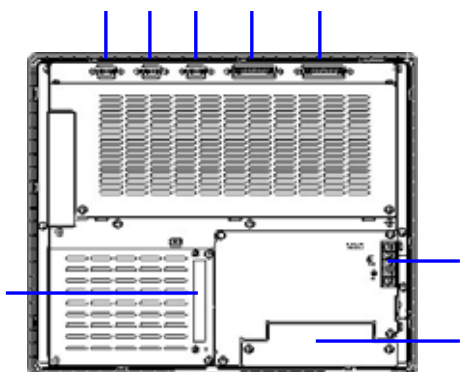


PL-690*T / PL-692*T の側面・背面図と PS-365*A の側面・底面図

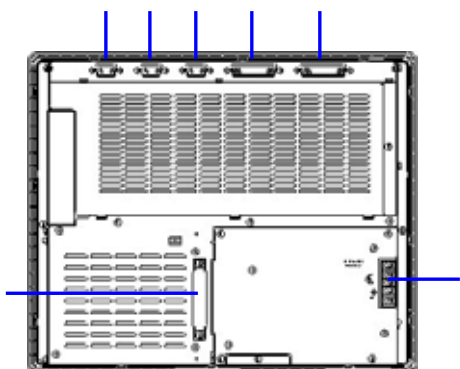
PL-690*T / PL-692*T



PL-690*T には 、 がありません。

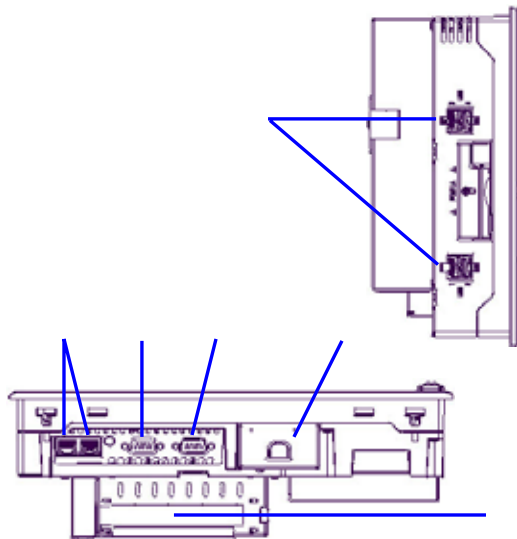


PL-6900T / PL-6920T 背面

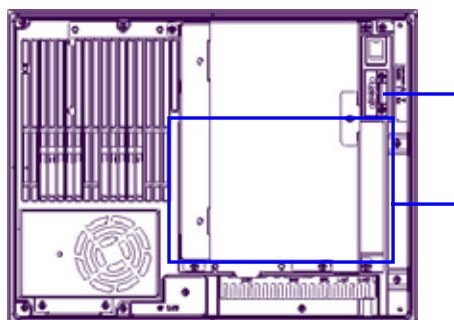


PL-6901T / PL-6921T 背面

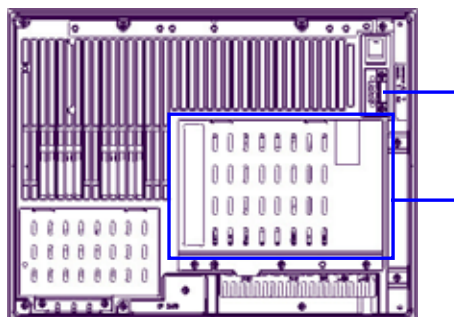
PS-365*A



PS-3651A には がありません。



PS-3650A



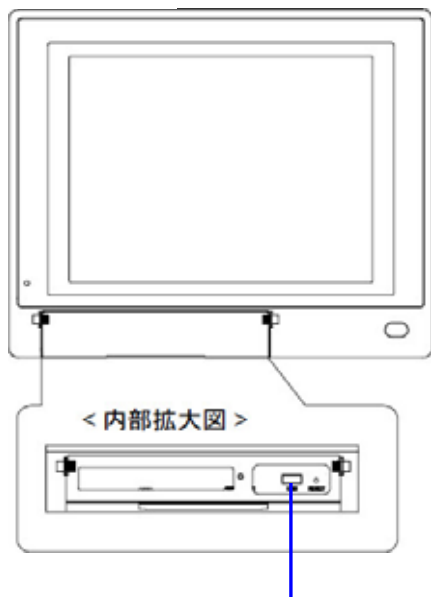
PS-3651A

の HDD ユニットインターフェイスは
ディスクカバー内部にあります。

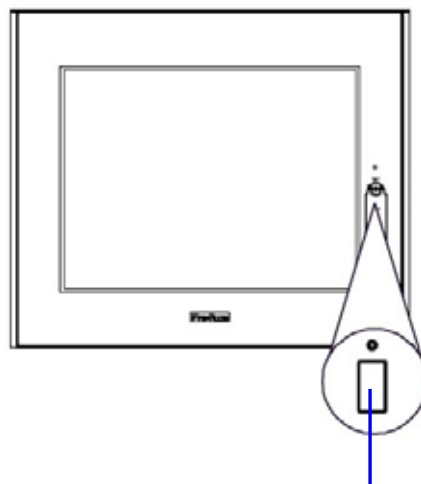
3.1.3 PL-693*T と PL-3600T (2 スロットタイプ)

PL-693*T と PL-3600T の前面図

PL-693*T

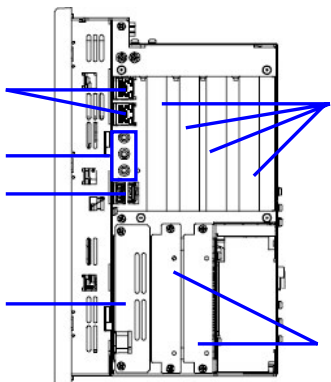


PL-3600T

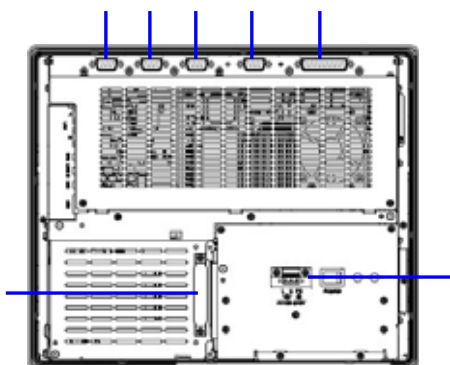


PL-693*T の側面・背面図と PL-3600T の側面・底面図

PL-693*T

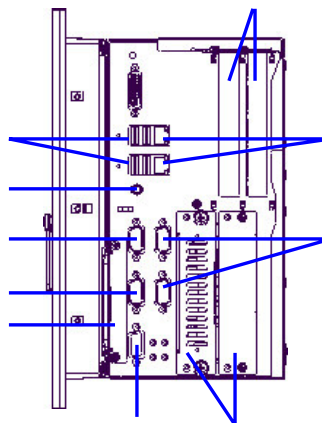


PL-6931T は が 2 スロットになります。

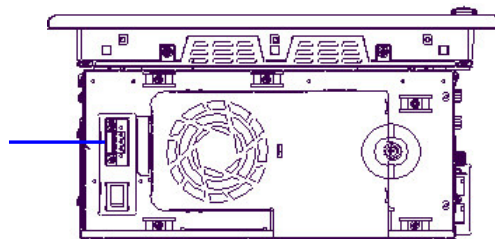


PL-6931T は の位置が少し上になります。

PL-3600T



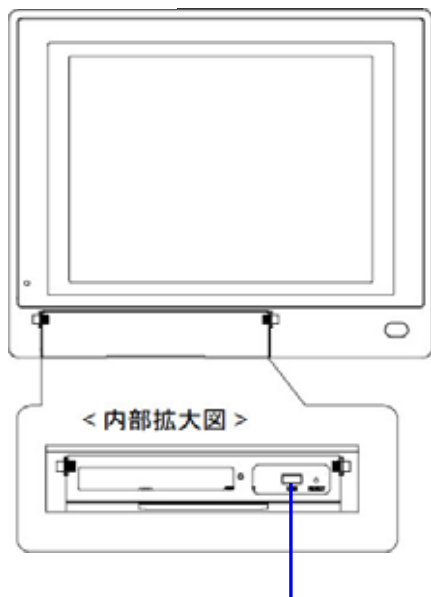
4 スロットタイプは が 4 つになります。



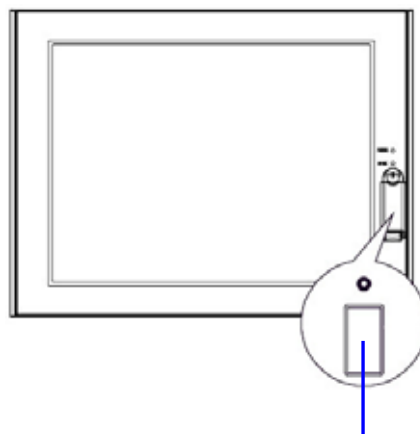
3.1.4 PL-693*T と PS-365*A

PL-693*T と PS-365*A の前面図

PL-693*T

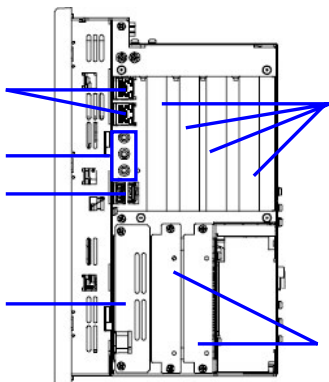


PS-365*A

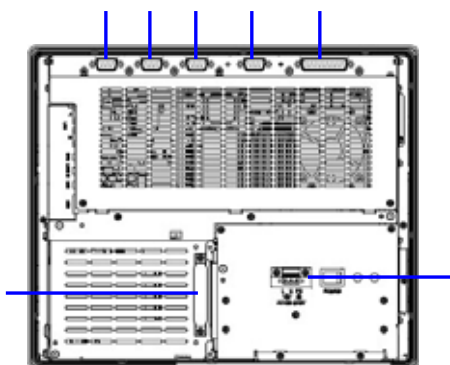


PL-693*T の側面・背面図と PS-365*A の側面・底面図

PL-693*T

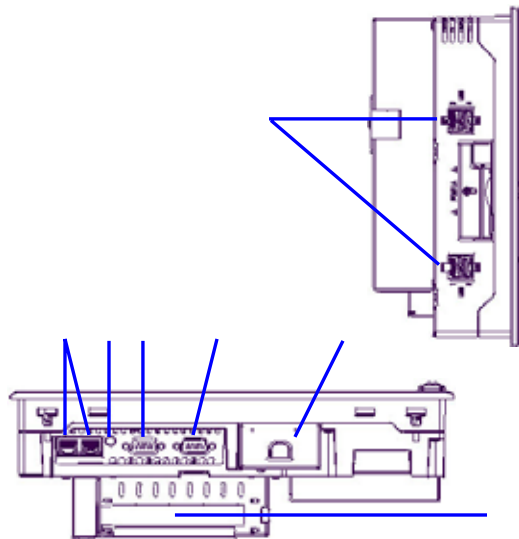


PL-6931T は が 2 スロットになります。

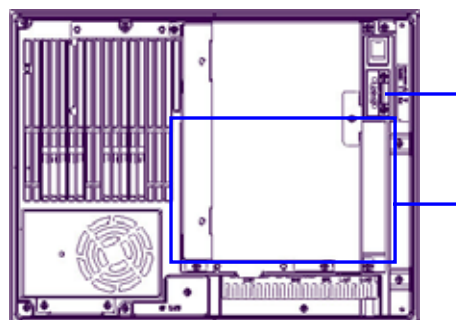


PL-6931T は の位置が少し上になります。

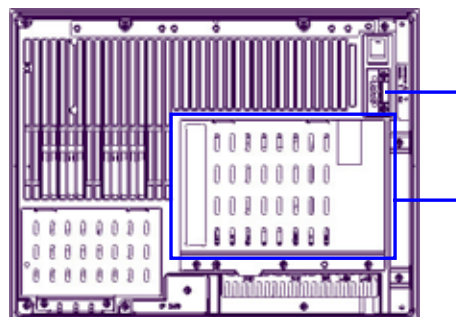
PS-365*A



PS-3651A には がありません。



PS-3650A



PS-3651A

の HDD ユニットインターフェイスは
ディスクカバー内部にあります。

3.1.5 各インターフェイスの名称(PL-3600T / PS-365*A 共通)

	PL-69**シリーズ	PL-3600T / PS-365*A
	前面取り付け FDD ユニット	無
	キーボード(PS/2)	無
	USB	
	マウス(PS/2)	無
	イーサネット	無
	側面取り付け FDD ユニット	無
	拡張スロット	
	HDD スロット / CF カードスロット	HDD スロット
	無	CF カードスロット
	シリアル(RS-232C)	
	シリアル(RS-232C) (PL-690*T は+5V 切替不可)	シリアル(RS-232C/RS-422/RS-485)
	シリアル(RS-232C) (PL-690*T は+5V 切替不可)	シリアル(RS-232C、+5V 切替可) (PL-3600T のみ搭載)
	プリンタ	無
	RAS	
	IDE (CD-ROM ドライブ)	無
	電源入力用端子台	電源コネクタ
	スピーカ出力、ライン入力、マイク入力	スピーカ出力
	PCMCIA / CARD BUS スロット	PCMCIA / CARD BUS スロット (PS-365*A のみ搭載)

3.2 CPU について

PL-3600T は BTO メニューで CPU を Intel® Core™ Duo 2.0GHz から Intel® Celeron® M 440 1.86GHz へ変更できます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

3.3 メインメモリについて

PL-3600T / PS-365*A は PL-69**シリーズとメモリの種類が異なるため、PL-69**シリーズのメモリは使えません。また PL-3600T は Windows の仕様により、4G バイトのメモリを搭載しても利用可能なメモリ領域は約 3.5G バイトまでになります。

3.4 パネルカット寸法 / 外形寸法について

PL-69**シリーズと PL-3600T / PS-365*A はパネルカット寸法や外形寸法が異なります。PL-3600T ではオプション品のパネルカット変換取付金具 (APL3600-ATP69X0-01) を使用して、PL-69**シリーズ用に開口した壁に PL-3600T を取り付けることができます。ただし、PL-3600T は PL-69**シリーズよりも奥行き (外形寸法の D サイズ) が長いので、盤の中に十分な空きスペースを確保してください。また、この取り付け金具を使用すると IP65f 相当の保護効果を得られなくなりますので、保護効果が必要な場合は使用しないでください。

3.5 プリンタ、PS/2、FDD、シリアルインターフェイスについて

PL3000/PS3000 シリーズにおいてプリンタ、キーボード、マウス、フロッピーディスクドライブを接続したい場合は、USB 対応のものをご利用ください。またセントロニクスインターフェイス準拠のプリンタの場合は、市販のセントロニクス-USB 変換機を使用することで接続できます。

シリアルインターフェイス内蔵の機器を接続する場合も、同様に市販のシリアル-USB 変換ケーブルなどをご利用ください。 [3.12 参照](#)

3.6 RAS インターフェイスについて

RAS インターフェイスは PL-3600T / PS-365*A が D-Sub 9 ピンのメス、PL-69**シリーズが D-Sub 25 ピンのオスとなっており、ピン配列やオス/メスの形状が異なるためケーブルの再結線が必要です。

3.7 ハードディスクについて

PL-3600T / PS-365*A は PL-69**シリーズのハードディスクとインターフェイス規格が異なります。また、OS プリインストールタイプのハードディスクもそれに伴い、PL-3600T / PS-365*A 専用のものになりますので、ご注意ください。

3.8 DVI-I インターフェイスについて

PL-3600T のモニタとデュアル出力する場合、DVI モニタは接続できません。RGB 変換ケーブルを使用し、アナログ RGB モニタを接続してください。

3.9 拡張スロットについて

PL-3600T / PS-365*A は ISA バスに対応していません。PL-3600T は BTO メニューで PCI バススロットを 2 スロットまたは 4 スロットから選択できます。詳しくは最寄りの営業所または、販売代理店へお問い合わせください。

3.10 PCMCIA スロットについて

PL-3600T は PCMCIA スロットを搭載していません。PCMCIA カードを使用したい場合は、PCI バスに PCMCIA/CardBus 対応の拡張ボードを接続してください。

3.11 オプション品について

PL-3600T / PS-365*A でも使用できる PL69**T 用オプション品は以下の通りです。

オプション品	型式	内容
CF カード	CA3-CFCALL/128MB-01	TYPE1 128M バイトの CF カードです。
	CA3-CFCALL/256MB-01	TYPE1 256M バイトの CF カードです。
	CA3-CFCALL/512MB-01	TYPE1 512M バイトの CF カードです。
	CA6-CFCALL/1GB-01	TYPE1 1G バイトの CF カードです。
RS-232C/RS-485 変換ユニット ¹	PL-RC500	RS-232C インターフェイスを RS-485 インターフェイスに変換するユニットです。
インダストリアル HUB	SPIDER8TX-PRO	産業用イーサネット HUB DC24V
取り付け金具	CA3-ATFALL-01	PL の取り付け時に使用する金具です。

¹ RI/+5V 切替可能な RS-232C インターフェイスでのみ使用できます。

3.12 周辺機器の動作確認一覧

PL3000 / PS3000 シリーズの Windows 環境において、動作確認を行った周辺機器の一覧を以下の URL にて紹介しています。置き換えの際にご参照ください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/qa/connect/pl/connect.htm>

第4章 ソフトウェアの互換性について

4.1 MS-DOS の互換性

PL-3600T / PS-365*A は MS-DOS には対応していません。

4.2 Windows の互換性

PL-3600T / PS-365*A では PL-69**シリーズ専用ソフトウェアは使用できませんが、同じような機能を持つ別のソフトウェア(マウスエミュレータ含む)を用意しています(ソフトウェア比較についてはこちら [4.4 参照](#))。API-DLL を参照して製作されたソフトウェアは PL-3600T / PS-365*A 用の DLL ファイルでプログラムを組みなおす必要があります。

OS、PL-3600T / PS-365*A 専用ソフトウェアのセットアップ方法は下記にあります各機種のマニュアルをご覧ください。

OS 無しハードディスクの場合、PL-3600T / PS-365*A 専用ソフトウェアはお客様でダウンロードする必要があります。下記の「PL 専用ソフトウェアのダウンロードページ」へアクセスしてダウンロードを行ってください。ソフトウェアをハードディスクにインストールする際、CD/DVD-ROM ドライブの接続が必要です。設定に関しては下記の「CD/DVD-ROM ドライブの接続、設定方法」をご参照ください。

一般の Windows ソフトウェアの移行についてはそのソフトウェアの動作環境に準じます。

OS、PL 専用ソフトウェアのセットアップ方法

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3600T	PL3000 シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/hard/pl/PL3000_j.pdf#page=14	14
PS-365*A	PS3650A / PS3651A シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/pdf/PS-365XA_jpn.pdf#page=8	8

PL 専用ソフトウェアのダウンロードページ

機種名	URL
PL-3600T	http://www.proface.co.jp/otasuke/download/pl/pl3000/pl3000_series.htm
PS-365*A	http://www.proface.co.jp/otasuke/download/ps/psa/ps365xa_t42_series.htm

CD/DVD-ROM ドライブの接続、設定方法

機種名	マニュアル	URL	ページ
PL-3600T	PL3000 シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/hard/pl/PL3000_j.pdf#page=8	8
PS-365*A	PS3650A / PS3651A シリーズ リファレンスマニュアル	http://www.proface.co.jp/otasuke/files/manual/pdf/PS-365XA_jpn.pdf#page=6	6

4.3 機種別対応 OS 一覧

各機種が対応する OS は以下の通りです。

機種	OS									
	MS-DOS	Win95	Win98SE	WinNT	Win2000		Win XP		Win XPE	
					日英	ML	日英	ML	日英	ML
PL-690*T	×		×		×	×	×	×	×	×
PL-692*T	×							×	×	×
PL-693*T	×	×	×	×						
PL-3600T	×	×	×	×	1	1 2			×	
PS-365*A	×	×	×	×	×	×			×	

1 OS プリインストール SSD ユニットは販売していません。

2 Core Duo タイプの CPU では OS プリインストール HDD ユニットは販売していません。

4.4 PL-69**シリーズとの専用ソフトウェア比較

機種	対応 OS	グラフィック アクセラレータ ドライバ	Audio	キーボード エミュレータ	RAS	LAN	Chipset	ATA	バックライト セーバ
PL-690*T	Win95		×			×	×	×	
	WinNT		×			×	×	×	
PL-692*T	Win95		×				×		
	Win98SE		×						
	WinNT		×					×	
	Win2000		×						
	WinXP		×						
PL-693*T	Win2000					×		×	
	WinXP					×		×	
	WinXPE	×	×			×	×	×	
PL-3600T	Win2000							×	
	WinXP							×	
	WinXPE	×	×			×	×	×	
PS-365*A	WinXP								
	WinXPE	×	×			×	×	×	

技術的なお問合せ

サポートダイヤル(技術相談)		サービスリペアセンター(修理受付)
平日 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-3115 東京 03-5821-1105 名古屋 052-932-4093	TEL 06-6613-1638(平日 9:00 ~ 17:00) FAX 06-6613-1639 http://www.proface.co.jp/repair/
平日 17:00 ~ 19:00 土日祝 9:00 ~ 17:00	大阪 06-6613-5982	

お役立ちサイト「おたすけ Pro！」(会員登録無料)

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

「おたすけ Pro！」会員なら、Pro-face 製品の「？」をインターネットで完全サポート！

デジタルのホームページ www.proface.co.jp

株式会社 **デジタル**

本社 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL 06-6613-1101(代) FAX 06-6613-5888

製品のご用命は・・・

2009.8 Digital Electronics Corporation All rights reserved.